

申請書の記載例

様式第1号(第4条関係)

修学資金給与申請書

修学資金を受けようとする高校生本人が申請者となります。

申請日の年齢

(ふりがな)氏名	よりの 太郎 寄居 太郎	男・女	生年月日	平成 〇〇年 〇月 〇日 (☆☆歳)
現住所 (携帯番号)	大里郡寄居町大字寄居1180 番地 1 (〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇)		自宅 下宿	
在学学校名	埼玉県立〇〇高等学校 普通科	全日制 定時制 通信制	入学年月 令和 〇年 〇月	在学学年 第 〇 学年
	所在地 〇〇市 〇〇〇〇 〇〇〇〇番地	編入学年・月 年・月	卒業予定年月 令和〇年〇月	
保護者	氏名	寄居 裕次郎		生年月日 昭和 〇〇年 〇月 〇日
	現住所 (携帯番号)	大里郡寄居町大字寄居1180番地1 (〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇)		本人との続柄 父

同一生計を営んでいる方をすべて記入してください。

氏名	出願者との続柄	性別	生年月日	職業及び勤務先又は学校名及び学年	税込年収
寄居 裕次郎	父	男	〇〇年 〇月 〇日	会社員 〇〇会社	300万円
寄居 花子	母	女	〇〇年 〇月 〇日	パート職員 〇〇ストア	60万円
寄居 さくら	姉	女	〇〇年 〇月 〇日	〇〇専門学校	9万円
寄居 もも子	妹	女	〇〇年 〇月 〇日	〇〇中学校	なし
寄居 城三郎	祖父	男	〇〇年 〇月 〇日	無職	50万円

令和7年中の税込年収額を、1万円単位(未満四捨五入)で記載してください。

家族が多く、記入欄が不足する場合は、申請書の裏面に記載してください。

修学資金が必要な事情を本人が記載してください
 例：高校に入学し、今まで以上に勉学に励むつもりだが、両親の収入が減り家計が苦しく、学用品の購入費として修学資金の給与を受けたい為。
 (修学意欲、家計の状況について記入してください。)

提出日を記載してください。

修学資金給与要綱による修学生として修学資金の給与を受けたくお願いいたします。なお、採用のうえは修学生としての本分を尽くすことを誓約いたします。

令和〇年〇月〇日

寄居町教育委員会 あり

本人氏名 寄居 太郎



保護者氏名 寄居 裕次郎

